

都数研会報

東京都高等学校数学教育研究会
事務局 都立保谷高等学校内
事務局長 宇佐美 俊哉
発行所 都立八王子北高等学校内
編集発行人 川端 由美子
都数研HP <http://tosuiken.jp/>

令和2年度 総会

令和2年度総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための非常事態宣言のため中止とし、規約に則らない進め方ではあったが次のように進めた。今年度は特例として、例年、総会前、総会後に実施している理事会は中止、総会で検討すべき議事案は、役員と常任理事（世話人）限定メールにて案を示し、その後調整し、会長決定とした。この結果を都数研WEBにて委員へ周知した。議事については以下の通りである。

1. 令和元年度事業報告
2. 令和元年度決算および監査報告
3. 会長挨拶
4. 令和2年度 事業計画
5. 令和2年度 予算
6. 令和2年度 役員・理事一覧

なお、上記6にある役員選出であるが、昨年度の藤田会長に代わり、今年度から都立葛西南高校の佐々木校長が会長に就任された。主な役員一覧は以下の通りである。

会 長 佐々木 雅人（葛西南・長）

副 会 長	塩谷 耕（京華女子・長）
	梅原 章司（小石川中等・長）
	加藤 竜吾（中部支所）
事 務 局 長	宇佐美 俊哉（保谷）
事務局長次長	池田 卓也（一橋）
研 究 部 長	佐々木 雅人（葛西南・長）
副部長	幸田 諭昭（立川国際・長）
	加藤 瑞樹（東久留米総合・長）
	山下 康弘（北園・長）
定 通 部 長	松村 正博（江北）
編 集 部 長	川端 由美子（八王子北・長）
副部長	白鳥 靖（多摩科学技術・長）
	中川 徹（府中・長）
	大島 和華子（若葉総合・副）
	奥村 英夫（篠崎）
	水本 香（秋留台）
監 事	石崎 規生（世田谷泉・長）
	萩原 聡（西・長）
	高橋 豊（高島・長）

会長挨拶



会長 佐々木 雅人（葛西南高・校長）

東京都高等学校数学教育研究会（以下、都数研）の会長を拝命いたしました東京都立葛西南高等学校長の佐々木雅人です。

今年度の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開催できませんでした。そこで、規約には則らない形での役員人事となりましたが、職責を

全うするため微力ながら尽力いたしますので、会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度の計画として、主な事業が3点あります。

- (1) 東京都教育委員会の研究推進団体及び東京都教職員研修センターの研究普及団体として指定を受け、年間3回の授業研究・講演会、「東京都科学の研究大会（旧 科学の祭典）」の運営補助などを行います。
- (2) 学習指導法、大学入試、ICT、数学I、定通の各分科会では、カリキュラム・マネジメントの視点に立った授業実践を通じた幅広い研修を進めていきます。
- (3) 編集部においては、「研究集録」の発行や各分科会の成果を年3回発行の「会報」にまとめ都数研のホームページに掲載

します。さらに、様々な研究大会で発表することで、広く全国に向けて発信していきます。

4月7日に発出された新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が5月25日に全面解除となりました。しかし、治療薬やワクチンの開発にはまだ時間がかかるものとされ、感染の第2波の発生も懸念されるなど、今後も長期間にわたり予断を許さない状況が続くものと考えられます。そこで、都数研の事業計画においても、中止、延期、形態を変更しての実施など、臨機応変な対応が必要となることをご理解ください。

また、新高等学校学習指導要領は、昨年度から移行期間に入り、2年後には学年進行で実施されます。「主体的・対話的で深い学び」の実現、併せて情報通信技術（ICT）を活用したオンライン授業、「個別最適化された学び」や学校における働き方改革の進展などへの取組も重要となります。

「ウイズ コロナ」の昨今、高等学校には、「感染症対策」と「学びの保障」を同時に進めることが求められています。生徒一人一人が充実した学校生活を送り、これからの時代に求められる資質・能力を身に付けられるよう、都数研会員の英知を結集して、この難局を乗り越えていきましょう。都数研では、高等学校数学教育の発展を目的に、共に学び、共に深化しあえる多くの皆様の参加をお待ちしております。